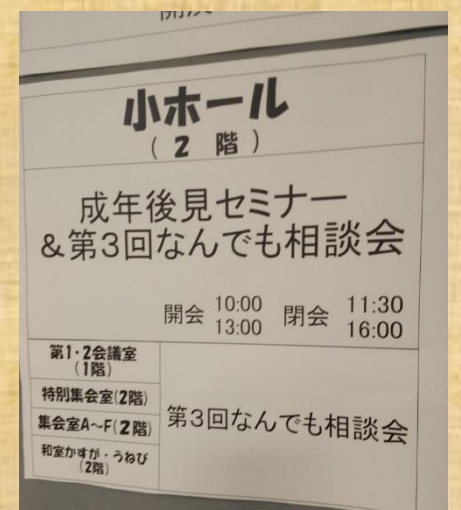


令和4年3月20日（日） 10：00～11：50

「令和3年度 成年後見セミナー」 報告

場所：奈良県文化会館 小ホール



令和4年3月20日（日）、「令和3年度 成年後見セミナー」を奈良県文化会館小ホールにて開催。「認知症になった波平さん～契約社会と成年後見制度」と題し、講師から誰もが知っている『サザエさん』になぞらえて、分かりやすくお伝えいただきました。

【主なポイント】

- ・現在の契約社会においては、様々な場面において、判断能力によって不利益（権利侵害）を受ける恐れがあること。
- ・そうした人々を法律上で守るために成年後見制度があること。
- ・成年後見制度の利用にあたっては、デメリットも考慮し検討する必要があること

参加者80名（30代：2名 40代：13名 50代：17名 60代：13名 70代：30名 80代：5名）

※コロナ禍であり、周知期間が短かったにもかかわらず、たくさんの方にお越しいただきました。

【参加者の声】

- ・後見制度が少し分かったように思いました。
- ・司法の制度であることが理解しました。もっと学びたいと思いました。
- ・とても分かりやすい話だった。
- ・具体的事例で大変わかりやすかった。話に引き込まれ全く眠くなかった。
- ・福祉の仕事をする中で成年後見というワードを目にすることが多くなってきたので今回の研修に参加しました。使い方を間違ってしまうと良くないので慎重に進める必要があると理解できました。

令和3年度 成年後見セミナー
認知症になった波平さん
～契約社会と成年後見制度～

「サザエさん」でおなじみ波平さんが認知症になりました。父である波平さんが認知症になってしまったら、家族はどうなってしまうのか... サザエさんの一家を題材に、成年後見制度とはどんな制度なのか、判断能力を失った波平さんをどのように支えていけばいいのか、渡辺哲雄氏が、やさしく解説します。

令和4年
3/20（日）
10：00～11：30
入場無料
申込不要 定員150名【先着順】
当日会場にお越しください。
※なんでも相談会は申込が必要です。

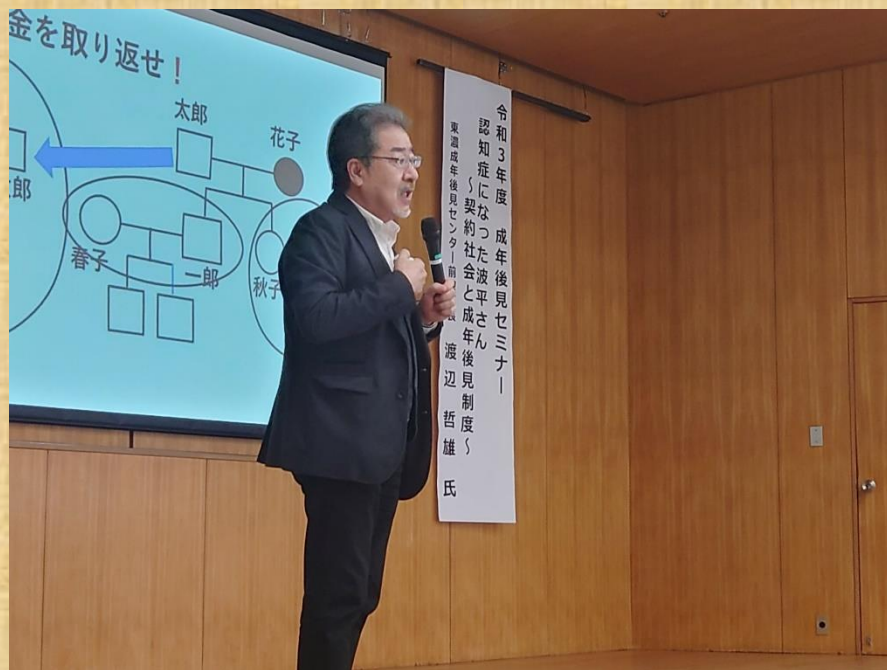
会場
奈良県文化会館 小ホール
住所：奈良市登大路町6-2
アクセス：近鉄奈良駅1番出口より東へ徒歩5分

講師 渡辺 哲雄 氏

【プロフィール】
関西福祉科学大学福祉学部長、日本福祉大学中央福祉専門学校専任講師、NPO法人介護成年後見センター理事長などを歴任。現在は契約社会福祉協議会法人後見委員会副委員長を務める。
『悪いの風雲』『ものがたりでわかる成年後見制度』など著書多数。

新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、中止や延期、オンライン配信となる場合があります。
奈良県社会福祉協議会のホームページをご確認ください。

主催：奈良市権利擁護センター 【問い合わせ先】 画面参照
●13:00から、なんでも相談会を実施します。裏面もご覧ください。



会場の様子